



2027
学校案内



東京都立新宿高等学校

Tokyo Metropolitan Shinjuku High School

翔べ 知の森 新宿高校へ



ごあいさつ

第23代校長 堀川 勝史

本校は、大正10年に東京府立第六中学校として開校し、百年を超える伝統校です。創立以来、「全員指導者たれ」の校是の下、「大家族主義」に根ざす教育活動を通じて、持続可能な未来を創るリーダーとなりうる人材を育成し、これまで日本や世界の指導者たるにふさわしい多くの人材を送り出してきました。



教育の柱を「自主・自律・人間尊重」とし、リーダーとして周りの人々とともに困難に果敢に立ち向かう努力ができる自主性、常にリーダーとしてふさわしい知識や行動力をもつ自律、そして、周りの全ての人々の人格を重んじ最大限の力が発揮できるよう導いていく人間尊重の精神を育んでいます。

東京都教育委員会から「進学指導特別推進校」の指定を受けるとともに、「進学重視型単位制高校」の特色を生かした習熟度別授業や特色ある科目の設置により生徒の希望進路の実現を図っています。また、真のリーダーの育成に向け進路指導・学習指導・生活指導を一体的に捉え、学習・学校行事・部活動など伝統に裏付けられた多くの活動を通して「人」としての成長を重視した教育を展開しています。

生徒は、将来の「夢」をもち、一度しかない高校生活を「夢」の実現のための三年間と位置付け、一歩、一歩、毎日、楽しく充実した生活を送っています。また、「本質を見極め、課題に正対し、チームで」を合言葉に、何のために取り組んでいるのかという本質を捉え、捉えた本質に対して自ら課題を発見し解決に向けて取り組み、多様性を尊重し互いの良さを生かして協働する姿勢を大切にしています。そして、本校には、「夢」の実現のため、質の高い授業等を通して生徒の学びに向かう力に火を灯してくれる指導力と熱意に満ちた教員がいます。

創立百年を超える伝統と歴史を礎に、次代を担う真のリーダーの育成に向け進化する本校の教育活動にどうぞ御期待ください。

本校では、都民や広く社会からの期待を踏まえたスクールポリシーを定めています。

スクールミッション

校是「全員指導者たれ」に基づく「自主・自律・人間尊重」を教育目標とし、進路、学習、生活指導を総合的に一体化した指導方法であり、開校以来の理念「大家族主義」に根ざす教育活動を通じて、学力・創造力・リーダーシップを身に付け、持続可能な未来を創るリーダーとなりうる人材を育成する。

教育目標

本校の校是「全員指導者たれ」及び教育目標「自主・自律・人間尊重」を達成するため、生徒、保護者及び都民の期待に応える特色ある教育活動を展開して次のような学校を目指す。

- ① 生徒の学力を最大限に伸ばし生涯学び続ける力を育成する学校（学力向上・学習指導）
- ② 次代を担うたくましいリーダーを育てる学校（全人教育・生活指導）
- ③ 全ての生徒が希望する進路を実現できる学校（希望進路実現・進路指導）
- ④ 生徒、保護者、都民から信頼され、地域に貢献する学校（地域貢献）

スクールポリシー

アドミッションポリシー — 本校が期待する生徒の姿 —

- ① 学習成績が優秀であり、入学後も学習に対する向上心を持ち、難関大学への進学を目指す生徒
- ② 社会や自然に対する幅広い知的興味や探究心を持ち、自ら学び、自ら考え、判断し、表現できることを目指す生徒
- ③ 挨拶・時間厳守・人の話を聴くこと・きちんとした服装や頭髮など、集団の一員としてのマナーを身に付けている生徒
- ④ 部活動や生徒会・委員会活動及び奉仕活動などに積極的に関与した経験を持ち、学習との両立を前提に、高校生活においても様々な分野で活躍することに意欲をもつ生徒

カリキュラムポリシー — 本校で行う取組 —

- 1・2年次は大学入学共通テストに対応した、文系・理系に分けない共通履修を行う。3年次は、進学重視型単位制の利点を生かし基礎・応用や演習など本校独自の学校設定科目も含め、各生徒の志望大学に合わせた幅広い科目選択を行う。年次の区別なく、興味・関心に応じて第2外国語や英会話、芸術の選択も可能とする。
- 自律的な生活習慣の確立を図るため、挨拶、時間厳守、身だしなみ、清掃習慣、ルール・マナー、人の話を聴く態度を育成するとともに、地域行事やボランティア活動に参加するなど地域への協働と貢献を行う。
- 「総合的なガイドライン」に基づき、「集中と切り替え」による効率的・効果的な部活動を行うとともに、学級担任と部活動顧問の相互連携による学習と部活動の両立を図る。
- 社会や自然に対しての好奇心を「総合的な探究の時間」や理系活動を通して育み、自分の考えを明確にして議論を行い、英語でも表現できるようにするとともに、補習・講習を充実させ、学習達成度を基に全ての生徒の進路実現に向けて個に応じた指導を組織的に行う。

グラデュエーションポリシー — 本校を卒業する生徒の姿 —

- 授業を中心とした学習と補習・講習により高校段階での必要かつ十分な学力を身に付けている。
・複雑な入試問題を解くため、教科書の内容の習得と徹底した演習と講習、添削指導により教科書の内容を活用して分析的思考力と論理表現力を必要とする入試問題を解ける能力
・大学入学後、高校段階での学習内容と大学での教養課程とのつながりを認識でき、目指す専門教育に円滑に移行できる能力
- 「総合的な探究の時間」や理数研究拠点校及び「GE-NET EE」の取組を通して、大学や企業で求められる課題を自ら定義し、そのことに関して積極的に調査や議論を行い、その課題に対する考えを深める課題解決能力を身に付けている。
・解答のない、見えない課題に対して必要な情報を検索し、その中から解決に必要な情報を抽出して、組み合わせで解決までの過程を作り、行動し、振り返りながら次の行動を省察する能力
- 挨拶、時間厳守、身だしなみなどの指導を日常生活から徹底し、ルールを守り、周りの人と困難に立ち向かう「自主・自律の精神」と他の意見を聴き人格を重んじる「人間尊重の精神」を、進路、学習、生活指導を総合的に一体化した指導計画「新宿システム」の着実な実施を行うことにより体得させ、将来の自分のありたい姿を明確に表現できている。
・自分のなすべきことを自分自身で考え定めて実現するために、自分の能力を分析し自らの行動を律する自己管理能力を身に付け、自分の判断や行動について、自ら責任を持ち、決めることができる能力
- 地域貢献を通して社会参画意識を向上し、また、臨海教室等の学校行事や部活動を通して周囲と家族のような信頼関係を積極的に構築して、将来、地域社会をまとめることができ指導者として次代を担うリーダーとなる資質が育っている。
・集団の中での当事者意識を持ち、行動できる能力
・自分の考えたことが集団の中でどのような影響があるか認識し、集団がもつ課題、自分の立ち位置及び役割を認識して行動し、自分の意思や判断で責任をもって行動し、集団を先導できる能力

新宿高校は 1921(大正10)年に設置されました。

大正 10 (1921) 年に東京府立第六中学校として設置。昭和 25 年の学制改革に伴い東京都立新宿高等学校と改称するとともに、男女共学制となりました。

令和 4 年度に創立 100 周年を迎え、現在までに約 3 万人の卒業生を各界に送り出してきました。

沿革

1921(大正10)年

東京府立第六中学校として設置、翌年、開校
第 1 回遊泳大会(現在の臨海教室)実施

1923(大正12)年

千葉県館山市に塩見朝陽舎(館山寮)完成

1948(昭和23)年

新学制により東京都立第六新制高等学校となる

1950(昭和25)年

東京都立新宿高等学校と改称・男女共学制実施

2003(平成15)年

進学重視型単位制高校に改編

2004(平成16)年

現校舎完成

2007(平成19)年

東京都教育委員会より「進学指導特別推進校」に指定

2011(平成23)年

東日本大震災当日、帰宅困難者推計3,000人を受入

2022(令和4)年

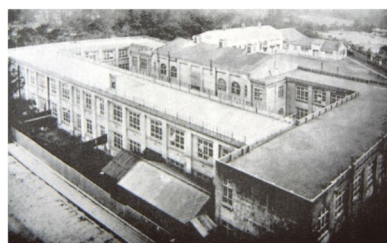
創立100周年記念式典を実施



飯校舎正門と生徒登校退出の光景
(1922(大正11)年開校記念祝賀絵葉書より)



第1回游泳大会(1922(大正11)年)



本校初代校舎



本校現校舎



Column 1 新宿高校コラム

本校の第二の校歌ともいわれ、今も臨海教室などで歌われる「六中健児の歌」には、「興國之鐘」という言葉が出てきます。この「興國之鐘」とは、日露戦争時に活躍した戦艦三笠の時鐘(じしょう・時刻を知らせる鐘)で、三笠除籍後にその鐘が府立六中に下賜され、校内の鐘楼に掲げられて六中の象徴となっていました。終戦後、進駐軍による接収を逃れるために、その鐘は校内の地中に埋め隠されたといわれています(以後、何度か発掘作業が試みられたが発見されていません)。現在でも校地のどこかにこの「興國之鐘」が眠っているという伝説が残っています。

校是「全員指導者たれ」の下に ― 本校の特色 ―

校是「全員指導者たれ」の下、新宿高校が生徒の進路希望実現に向けて取り組むための2つの特色について紹介します。

進学重視型単位制高校

新宿高校は生徒個人の志望大学に合わせて必要な科目を選択できる「進学重視型単位制高校」です。単位制の高等学校は学年の区別がなく、3年間で、必修科目と自分の適性・興味・進路に合った科目を選択して、卒業までに所定の単位数を習得すれば卒業できます。このため、学年制の学校と異なり、1学年、2学年とは呼ばず、1年次、2年次と呼んでいます。

本校は、国公立大学への進学を希望する生徒が多くいることから、1・2年次は大学入学共通テストに対応した、文系・理系に分けない共通履修の形をとっています。3年次は、基礎・応用や演習など本校独自の科目も含め、各生徒の志望大学に合わせた幅広い科目選択を行うことになります。

また、1・2年次でも、自分の興味に応じて、年次の区別なく自由に選択できる、第2外国語科目や英会話の授業も学ぶことが可能です。

〔主な特長〕

- 大学進学や生徒のニーズに対応した多様な選択科目
(例) 理系古典演習、文系数学演習、日本史演習、化学基礎演習、ドイツ語Ⅰ・Ⅱ など
- 学年制普通科高校(進学指導重点校など)に比べ、多くの教員を配置した手厚い指導
(単位制高校加配教員 11人)

進学指導特別推進校

本校が指定されている、「進学指導特別推進校」は、国公立大学や難関私立大学等への進学を実現するために必要な学習に取り組む学校として東京都教育委員会から指定されている学校です。

本校では、生徒の進学希望に応えられるよう、学力向上に向けた進学指導を推進しています。高い志をもち、将来社会のリーダーとなる、高い資質をもった生徒の能力を一層伸長させ、進学希望を実現させるため、進学指導の体制を充実させ、安定的な進学実績の確保に努めています。

また、様々な教育活動の中で、高い志をもたせ、維持させ、それを実現するのに最もふさわしい進学先を目指させることや、進学先を下げて妥協することは、将来の自分の「志・夢・目標」を下げることにつながるという指導を行っています。

〔主な特長〕

- 単位制の利点を活かしつつ、国公立大学等への進学に対応した教育課程を編成
- 学年制高校よりも多く教員が配置されていることを活かした、充実した習熟度別授業
- 長期休業期間中の充実した補習・講習
- 自習室開室(平日夜8時まで、年末年始も開室)

Column 2

新宿高校コラム

新宿高校の自習室

新宿高校の自習室は、2、3年次生は4月から、1年次生は1学期の中間考査後から利用できます。

授業のある平日は、通常午後8時まで利用可能です。

部活動で汗を流したあと、自習室に来て勉強してから帰宅する生徒も多くいます。1日の中での集中と切り替えに取り組んでいます。



第一志望を実現させる5つのキーワード

キーワード1 チーム新宿

本校創立以来の「大家族主義」の言葉の下、教員、保護者、卒業生が生徒の成長をサポートしていきます。

教員…「進学指導特別推進校」だからできる教員公募で、熱意と技量がある教員が配置されています。

保護者…三者面談の実施や高い保護者会参加率により、学校の動きと一体となった家庭での声掛けを行い、あらゆる面から生徒の成長を見守ります。

卒業生…同窓会の協力のもと、本校の長い歴史の中で培われた卒業生の人脈により、キャリアガイダンスや進路講演会での講演、臨海教室などの行事、部活動での指導や協力をいただくことで、伝統に根ざした本校ならではの体験を得ることができます。

キーワード2 目線合わせと学年集会

進路指導では「生徒一人一人が主役」。

8人の担任と進路指導部が中心になり、320名の生徒を観ていきます。

- ・模擬試験・実力試験のあとは、学年集会を開き、結果の見方、各教科からの講評などを通して、学力の定着状況を学年全体で共有します。
- ・担任・進路指導部・教科担当者、部活動顧問で各生徒の学力状況についてカンファレンス（目線合わせ）を行い、共有します。
- ・面談では、目線合わせなどで担当教員全体で共有した現在の学力状況に基づく指導助言を行います。

キーワード3 進路は補欠なき団体戦

本校で学ぶ全ての生徒が一体となって、目標に向かいます。

補欠になる生徒は出しません。一人一人が主役。一人も落伍者を出さないための指導を充実させています。

- ・目線合わせを基にした弱点補強指導を行います。
- ・授業での小テスト・宿題・週末課題による授業と家庭学習による学力定着を図ります。
- ・国語（古典）、数学、英語、化学における習熟度別授業（定期考査ごとに習得状況で編成替）を行うことで、生徒の学力状況に応じた授業展開を行います。
- ・学校全体で、年間約1700時間の補習・講習を実施します。

キーワード4 自主・自律・人間尊重

本校の生活指導のモットーは「生徒の良心に訴える指導」です。この言葉の下で下記の各項目を重視した指導で生徒の自律的規範意識を醸成します。

- ・禁止事項は多くはありません。「自転車・エレベーター・サンダル・染髪」等
- ・あいさつ励行・身だしなみ（頭髪指導、標準服）
- ・遅刻厳禁「遅刻 1日1学級1人以下」 1日1クラス約0.7人
- ・時間厳守「5分前行動」の励行「時間を守れない人間は、信用されない」

キーワード5 大学受験は学校行事だった

授業6時間→部活動2時間→自宅学習2～3時間を1年次から実践しています。

- ・90%以上の生徒が部活動に加入しています
- ・部活動と学習とのバランスをとること、切り替えを行うことを指導しています。
- ・部活動後の自主学習を支えるため、自習室を20時まで開室しています。共に学ぶ生徒同士の切磋琢磨や一体感が生まれます。

多くの学校行事を通して培われた仲間意識で受験を乗り越えていきます。運動会・臨海教室・朝陽祭、多くの学校行事を越えて新宿生になるといわれています。大学受験もその延長線上にあるという考え方で日々の努力を続けています。

とにかく模試や定期テスト、過去問も自分の頭で時間をかけても答えを出してみ、分からない公式などは自分で調べてまとめて、先生や友達に解説してもらい、理解したら2周3周解き直すことを意識していました。

令和8年卒 藤森大士さん（一橋大 経済）

学校を軸に勉強を進めることは大切なんだなと受験を終え改めて実感しました。

令和8年卒 岩井映磨さん（慶應大 文）

学校の先生に「この範囲が苦手なでもっと問題を解きたいです。」とお願いして追加のプリントをもらったりして十分力がつきました。新宿高校の仲間や先生たちに頼りました。

令和8年卒 松本 葵さん
（東京科学大 環境・社会理工）

第一志望校に届かないと諦めかけていましたが、先生や友達に励まされ対策をしっかりとすることで最終的に合格をいただくことができました。最後まで諦めずにできることを確実にやっていくことが大切だと思います。

令和8年卒 勘澤海音さん
（早稲田大 スポーツ科学）

勉強したことで物の見方が変わり、自分を取り巻く環境のありがたさに改めて気付くことができました。運動会や文化祭などの行事も受験生だった3年時が一番全力で取り組むことができました。

令和8年卒 日影館希帆さん
（お茶の水女子大 文）

高校生活では、勉強だけでなく、様々な人との出会いにも恵まれました。友人や先生方に助けられ、励まされ、ときには支えられながら、自分の視野が広がり、人としても大きく成長できた3年間でした。

令和8年卒 武日菜子さん（東北大 農学部）

部活の時間は部活に全力を注ぎ、勉強の時間になれば切り替えて勉強に集中するといった“切り替え”を大事にすることによって、勉強と部活の両方を楽しみながら続けることができました。部活を最後まで全力で取り組めたことによって引退してからは切り替えて勉強に集中することができました。

令和8年卒 鈴木寛基さん（北海道大 総合理系）

Column 3 新宿高校コラム

新宿高校の大家族主義

本校初代校長阿部宗孝先生は創立に当たって、「学校、家庭、同窓会、生徒が一体となった大家族主義」という理念を示しました。それ以来、この理念のもと教育活動に取り組んできており、近年のチーム新宿として一体となって生徒の成長をサポートすることにつながっています。

令和 8 年度入学生 教育課程編成表

□ は必修科目 □ は自由選択科目

1 年次

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36		
現代 の国 語		言 語 文 化		地 理 総 合		歴 史 総 合		公 共		数 学 I		数 学 A		化 学 基 礎		体 育		保 健		芸 術 I		英語 コミュ I		論 理・表 現I		情 報 I		総合 的な探 究の時 間		L H R	英 会 話	ド イ ッ ス	フ ラン ス	中 国 語	韓 国 語		

*「英語コミュ I」は略称で、正式な科目名は「英語コミュニケーション I」

*芸術 I は、音楽 I、美術 I、工芸 I、書道 Iの中から選択

2 年次

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38		
文学 国語		古典 探究			日本史 探究		世界史 探究		数学 Ⅱ		数学 Ⅱ		数学C 基礎		物理 基礎			生物 基礎			体育		保健			英語 コミュⅡ		論理・ 表現Ⅱ		家庭 基礎		総合的な 探究の時間	L H R	芸 術 Ⅱ	英 会 話	ド イ ッ ス	フ ラン ス	中 国 語	韓 国 語

*「英語コミュ II」は略称で、正式な科目名は「英語コミュニケーション II」

*芸術 II は、音楽 II、美術 II、工芸 II、書道 IIの中から各科目の I を 1 年次に履修した科目のみ選択可

*自由選択科目は、1 年次に履修した科目は選択不可

3 年次

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38
文 学 国 語		体 育			英 語 コ ミュ Ⅲ		論 理 ・ 表 現 Ⅲ		下記「3年次必修選択科目枠の主な科目」 から14単位を選択															総 合 的 な 探 究 の 時 間	L H R	下記「3年次自由選択科目枠の主な科目」 から最大12単位を選択可											

*「英語コミュ III」は略称で、正式な科目名は「英語コミュニケーション III」

3 年次必修選択科目枠の主な科目（予定）

*（ ）内の数字は単位数

【国語】	《文系》古文講読(2)、漢文講読(2)、文系古典演習(2) 《理系》理系古典演習(2)
【地歴・公民】	《共通》政治・経済(2)、地理演習(2) 《文系》政治・経済(4)、世界史演習(2)、世界史探究演習(4)、日本史演習(2)、日本史探究演習(4)、公共演習(2)
【数学】	《共通》数学 I II 演習(4)、数学特講(2) 《理系》数学 III(4)、数学 C(2)
【理科】	《理系》物理(6)、化学(6)、生物(6)
【外国語】	《共通》英語演習(2)

3 年次自由選択科目枠の主な科目（予定）

*（ ）内の数字は単位数

【国語】	《共通》現代文演習(2)、小論文演習(2) 《理系》理系古典演習(2)
【地歴・公民】	《共通》地理探究(4)、倫理(2)、政治・経済(2)、地理演習(2)
【数学】	《共通》数学総合演習(2) 《文系》文系数学演習(2) 《理系》理系数学演習(2)
【理科】	《共通》物理(6)、化学(6)、生物(6)、物理基礎演習(1)、化学基礎演習(1)、生物基礎演習(1)
【保健体育】	《共通》体育特講(2)
【芸術】	《共通》音楽 II(2)、音楽 III(2)、美術 II(2)、美術 III(2)、工芸 II(2)、工芸 III(2)、書道 II(2)、書道 III(2)、音楽基礎実習(2)、美術基礎実習(2)
【外国語】	《共通》ドイツ語 II(2)、フランス語 II(2)、中国語 II(2)、韓国語 II(2)
【家庭】	《共通》保育基礎(2)、フードデザイン(2)
【情報】	《共通》情報 II(2)、情報 I 演習(1)

Column 4 新宿高校コラム

知の森 教養講座

本校のキャッチフレーズ「翔べ 知の森 新宿高校へ」にある「知の森」という言葉。「知の森」にふさわしい企画をということで、本校の先生方が授業では扱わないような内容について専門的な教養講座をリレー方式で執筆し、校内のクラウドで全生徒が読めるようにしています。

クラス数	1 学年 8 クラス 計 24 クラス
生徒数	男子 404 名 女子 555 名 計 959 名
土曜授業	年間 18 回

新宿高校での学び … 総合的な探究の時間

本校では1年次から3年次にかけて総合的な探究の時間において、グループに分かれて行う地域と連携した探究（新宿学）と、個人による探究を実施しております。授業で学んだ知識・技能を活用しながら、自らの興味や関心のある学問分野は何なのか、社会とどのように関わりキャリアを形成していくのか、考えを深めていきます。これらの学習活動は進路指導とのつながりを意識しながら展開されています。

身に付けたい力

課題を発見する力・学びを選択し主体的に推進する力

他者と協力して課題を解決する力

データを取得して分析する力・論理的に思考する力・成果をまとめ発信する力

キャリアについて自ら考えを深める力

➡ 持続可能な未来を創るリーダーとなりうる人材を育成

「新宿学」（1年次）

1年次は、新宿学と称して、新宿の地域で活動する方々や新宿に所在する20以上の企業から示されたミッションについて、フィールドワークを通じた地域密着型の探究活動や体験活動を実施します。これらの活動を通して、探究の基本的なスキルを習得し、自らの在り方について考えを深めます。



新宿をフィールドとした様々な活動

新宿を舞台に部活動や有志生徒の活動も行われています。また、一部の授業の実習では、新宿という環境ならではのものが実践されています。



生徒の視野や関心を広げる取組

探究の枠を超えて、校外のスタディツアーや研究室訪問、進路指導部企画の最先端の研究を行う大学教授の講演会や、各界で活躍する卒業生のキャリアガイダンス等を実施し、生徒の視野を広げ、個人探究のテーマや進路希望を考えるきっかけにします。



個人探究（2・3年次）

2・3年次は、自らの興味・関心のある学問分野をもとに、疑問や課題を解決する個人探究活動を実施します。探究活動にて得られた成果は、ポスターにまとめて発表を行います。また、希望者については大学の研究室などを訪問させていただき、専門的な助言を受けながらポスターや研究論文として完成を目指していきます。



新宿高校での学び…教科からのメッセージ

国 語

「国語」での学びは、主に「ことば」を対象としています。よって「国語」において求められるのは、現代文であれ古典であれ、「ことば」で表された種々の作品を読解していくための力になります。では、「作品を読解する」とは一体どうすることなのでしょうか。「ことば」を文字のまま読み進めていても、それでは読解したことにはなりません。「ことば」が生み出している世界を、実感を伴った映像としてイメージしていくことが大切です。「ことば」は私たちの周りにあふれています。日常の中で、意識して「ことば」と付き合ってみましょう。新宿高校では、「ことば」によって作られた古今の作品の読解を通して、様々な世界、様々な考え、様々な人たちと向き合い、自分の「ことば」や在り方を見つめ直す、そのような学びの積み重ねによって力を伸ばしていきます。

地理歴史・公民

高校では中学校でいう「社会科」は「地理歴史科」「公民科」といいます。新宿高校では両科目は互いを補完しあう関係です。新宿高校地歴・公民科では3年間で多くの科目（歴史総合、日本史探究、世界史探究、地理総合、公共、政治経済、倫理など）を学びます。それは、様々な科目を学ぶことで、複雑な社会を多面的・多角的に捉える力や他者の考えを尊重する姿勢を持つ「公民」として資質・能力を育てることを目的としているからです。そのため、地歴・公民科では、知識を丸暗記するだけではなく、歴史・地理・社会事象に対する自分なりの考えを持つこと、様々な資料を分析しまとめること、課題を追究すること、他者の意見を傾聴することなどあらゆることを積極的に取り組む姿勢のある生徒を歓迎します。また、日頃から新聞やニュースで社会に興味を持つことも、この教科を学ぶ第一歩と言えるでしょう。自らを高めつつ、よりよい社会を築くために、ともに考え、学べることを地歴・公民科教員全員が楽しみにしています。

数 学

数学科では、皆さんの希望する進路の実現のために必要な力を身に付けられるような授業を目指しています。難関大学への進学も増えてきました。もちろん学習する内容も多く難しくなります。ここで、中学生の間に身に付けて欲しいと思うことを3つ書きます。まず、今後勉強を深めていくのに必ず必要となる計算力を付けましょう。因数分解、無理式の計算、2次方程式の解の公式などを十分練習し、正確に道具として使えるようにしてください。第二に、数学の勉強の過程で大事なものは、同じタイプのことがらを同じものと扱うことです。似ていて同じ解法が使える問題を自分の頭の中の引き出しに整理していく。難しいことですが練習してみる価値はあります。最後に数に興味を持ってください。 $\sqrt{2}$ や $\sqrt{441}$ はいくつぐらいの数ですか。単に計算として処理するだけでなく、おおよその値を把握することはとても大切です。全てを暗記ではなく、必要な事は覚え、基礎計算の練習は十分に行い、そしてできる限り同じ類型を整理しておく、というスタイルでぜひ頑張っていくてください。

理 科

「理科」ではセールスポイントが3点あります。

- 1 都立高校では珍しい少人数習熟度別授業 本校では1年次に化学基礎を学びます。中学校理科から飛躍的に難化する理科の学習に適応しやすくするために、本校では少人数の習熟度別授業を実施しています。これにより、化学実験も少人数で実施が可能となり、探究的な活動も実践しやすい環境となっています。
- 2 標準単位数よりも多い授業 本校では、1・2年次で化学・物理・生物の基礎科目を全員が学びますが、一般的な授業数よりも多く設定することで、より深く、より広い学習を可能としています。これにより、3年次になって上位科目の学習に余裕が生まれ、難関大学の入試にも対応できるように配慮してあります。
- 3 ハイレベルな課外活動 本校では化学部と生物部2つの科学系団体を有しています。探究活動を発展させた個人研究の支援もしています。進学指導重点校等で指導実績のある教員の支援を受けて、近年では東京科学大学のバイオコンテスト優勝や日本生物学オリンピック本選金賞、化学グランプリ関東支部奨励賞、科学の甲子園東京都大会実技部門優勝などを果たしています。

勉強も部活動も課外活動も・・・様々なことに挑戦してみたい生徒を本校の理科は応援しています。

外国語

新宿高校外国語科では、各学年「英語コミュニケーション」と「論理・表現」が必修科目になっています。

「英語コミュニケーション」では、あらゆるジャンルの英文を読みながら、背景知識を深め、語彙力をつけ、正確に早く読むトレーニングをします。ALTやJETの先生が定期的に加わり、授業の中で英語でやりとりすることで、リスニングやスピーキングのスキルを伸ばしていきます。また、自分で興味あるテーマを探し、それについて英語で発表する場面などもあります。

「論理・表現」では、自分の意見や考えを相手に正確に伝えるため、適切な語彙を用いて文法的に正しい英文を作ることから始め、論理的に一貫性のある主張を展開できるように練習します。全ての学年において習熟度別クラスで学びます。どちらの授業でも、学年が上がるにつれて扱う英文は高度なものになります。授業以外に、個別指導や長期休業中の講習も充実していて、共通テストや難関大学の入試問題に十分対応できる英語力を身に付けることができます。

この他に、1・2年次共通の自由選択科目として、ドイツ語、フランス語、韓国語、中国語、英会話の授業が用意されていて、言語的知識に加えて、それぞれの言語圏の文化や社会について学びます。体験的なプログラムもあり、講師の先生たちと学ぶ週1回2時間の授業はあつという間です。

中学生の皆さん、高校の授業は予習・復習に忙しく決して楽ではありませんが、本校で学び、確かな語学力を身に付け、国際的な視野を広げていきませんか。

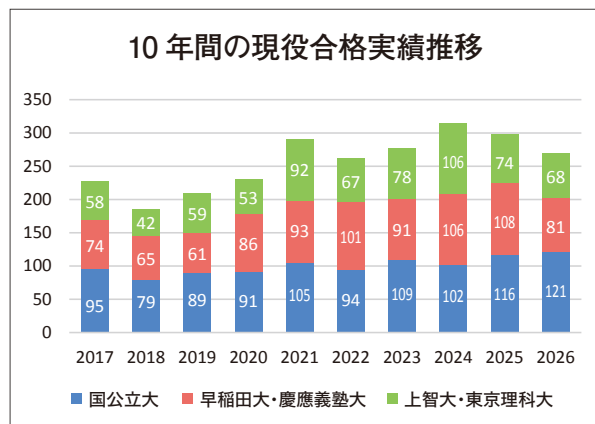
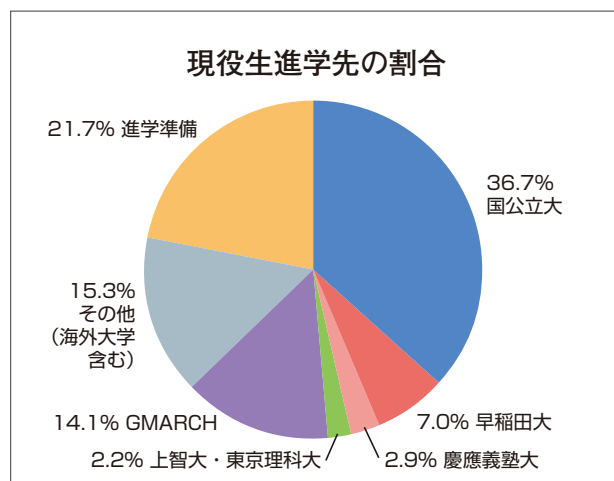
本校で高い志をもって、学び続けた生徒たちが、 高い進学実績を上げています。

進学指導特別推進校である本校では、高い志をもった多くの生徒たちが難関国立大（東大・京大・一橋大・東京科学大の理工系）や国公立大学医学部、難関私立大学（早稲田大・慶應義塾大・上智大・東京理科大）への合格、進学を目指しています。

- ・令和8年3月の卒業生の国公立大学合格者数は、この10年間で最多となり、難関国立大と国立大医学部医学科の合格者数の合計は18名となりました。早稲田大・慶應義塾大といった難関私立大学にも、多くの生徒が合格しました。

〔主な現役合格大学と合格数〕

東京大(2)・京都大(1)・東京科学大(6)・一橋大(8)・北海道大(6)・東北大(6)・大阪大(4)・神戸大(1)・秋田大(1*)・筑波大(9)・東京外大(6)・東京農工大(3)・千葉大(14*)・横浜国立大(8)・早稲田大(54)・慶應大(27)・上智大(28)
(* は医学部医学科1名を含む)



- ・令和8年3月の卒業生の約半数（48.8%、153人）が国公立大もしくは難関私大に進学しています。

主な指定校推薦（2026年度）実績

東京都立大学	法1・経済経営1・都市環境3 システムデザイン2・健康福祉1
早稲田大学	法1・文1・文化構想1・商1・基幹理工1 創造理工1・先進理工2・教育1
慶應義塾大学	法1・商2・理工2
上智大学	外国語1・理工1
東京理科大学	理2・創域理工2・先進工1・ 創域情報2・薬1・経営1
学習院大学	文2・経済1・国際社会科1・理5
明治大学	総合数理2
青山学院大学	文2
立教大学	観光1
中央大学	文1・法1・商1・理工2
法政大学	デザイン工1・理工1

新宿高校だから・・・卒業生の声

【チーム新宿】

応援してくれる人や一緒に頑張ってくれる人を見付けることができました。先生、友人、家族、チューターさん etc. 誰かを味方につけるだけでやる気が100倍になるので、つらい時は他人を頼ってみてください。特に、一緒に高めあえる友人は本当に大事にするべきです。

先生の言うことを信じてやってみることが一番合格への近道だと思います。先生方に分からなかったところや受験の悩みをたくさん聞いてもらうこと、小テストや予習・復習をすることは確実に力が付きます。

令和8年卒 高以良心夏（東京大 理科二類）

【熱意ある先生が全力サポート】

志望校決めで支えになったのは、学校の先生方です。経験豊富な先生方が丁寧に進路相談に乗って下さりました。進路相談以外にもちょっとした話にも寄り添って話を聞いて下さり、家族のような温かみを感じました。

【補欠なき団体戦】

いつでも心の支えになるのは友達でした。朝は友達と約束して自習室に行くことで早起きできていました。昼休みは、友達とゲラゲラ笑ってご飯を食べて、食べ終わったらバツと勉強に切り替えていました。自分が辛い時、友達が辛い時、互いに励まし合うことで受験を乗り越えることができました。

令和8年卒 土田美優加さん（千葉大 医学部）

リーダーシップ・フォロワーシップを高める学校行事

校是「全員指導者たれ」の下、本校では学業だけでなく学校行事等を最大限活用し次代を担うリーダーを育てています。

よきリーダーはよきフォロワーであってほしい。学校行事を通して全人的な教育に取り組んでいます。

新宿高校の1年

4月

入学式
部・同好会・委員会紹介

運動会

○生徒が主体となって企画・準備・運営

○委員として役割を果たすとともに、上級学年は委員会幹部として、下級生を指導・指揮



5月

遠足／中間考査

6月

新宿・戸山対抗戦（戸山戦）

7月

期末考査

8月

夏期講習
部活動合宿

9月

10月

中間考査・分野別模擬授業
修学旅行（2年次）

11月

12月

期末考査
合唱コンクール

1月

大学入試共通テスト

2月

マラソン大会
キャリアガイダンス
大学入試

3月

球技大会・学年末考査
卒業式
合格速報会

臨海教室（千葉県館山市）

○本校開校の年（大正11年）の夏から実施している百年以上続く行事

○全員参加の臨海は都内で3校、全員で臨む遠泳を実施するのは唯一

○教員だけでなく、OB会が伴泳して、全生徒を支援

体育科の水泳の授業から始まり、遠泳で達成感を得るとともに、支えあって全員でゴールすることでリーダーシップ、フォロワーシップを育成



朝陽祭（文化祭）

○クラスごとに企画。1年次生は演劇に取り組む

○長期休業中も計画的に準備作業を行い、夏休み明けに開催





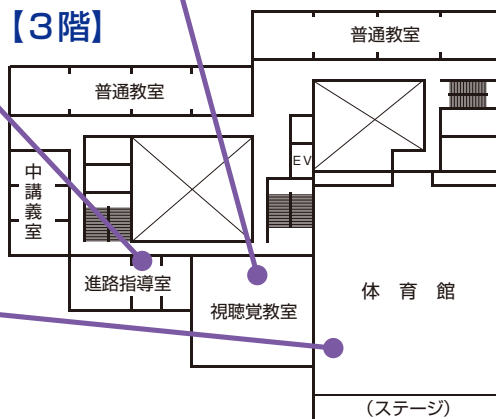
進路資料室や進路指導室前の廊下にはたくさんの赤本（大学別の過去問集）があり、自由に借りることができます。



視聴覚室は、補助椅子を活用すれば1つの年次全員 320 名を収容でき学年集会などでも活用できます。



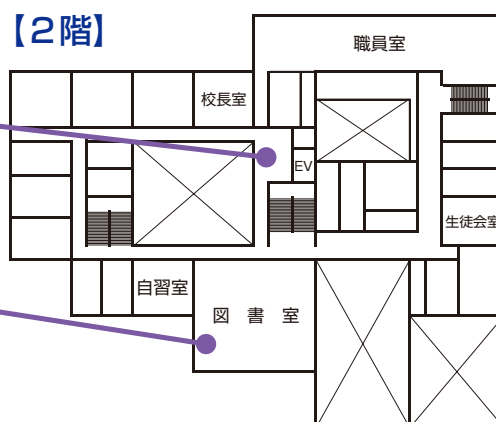
体育館は3階に位置し、体育の授業、部活動、各種式典、発表会や行事などで使用します。天井が高く開放的です。



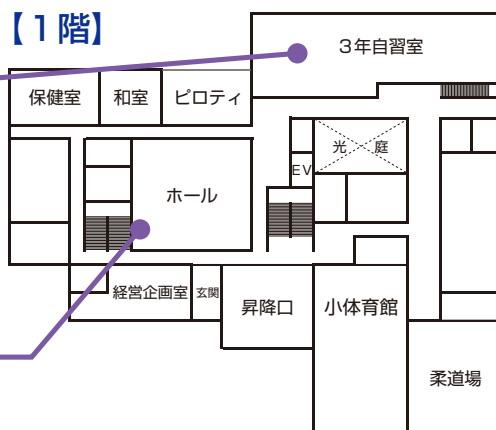
図書室は、校舎の中心部に位置し、情報センターの役割があります。読書のための様々なイベントも開催されています。



職員室前には質問コーナーがあり、疑問点などを先生に質問する生徒が多く訪れます。



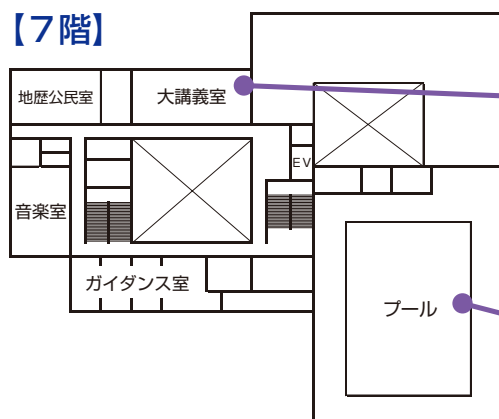
3年次生用の自習室は、平日20時まで開室しています。年末年始も開室し、自主学習の場を提供しています。



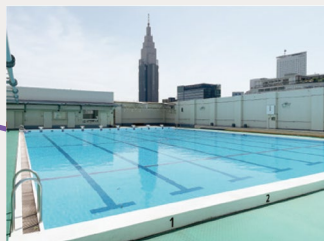
生徒ホールは、玄関入ってすぐのところにあります。天井がガラス天井で上部は吹き抜けになっており、解放感のある作りです。部活動や生徒の憩いの場にもなっています。



【7階】

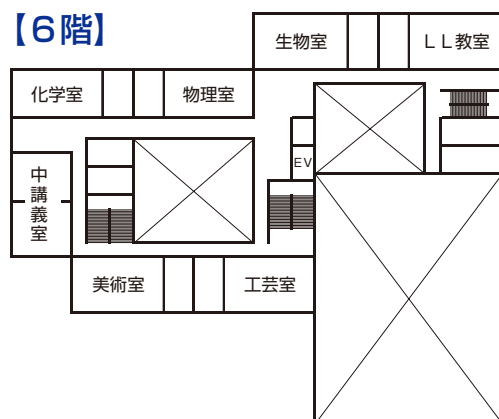


大講義室は大人数の選択科目や行事で活用しています。



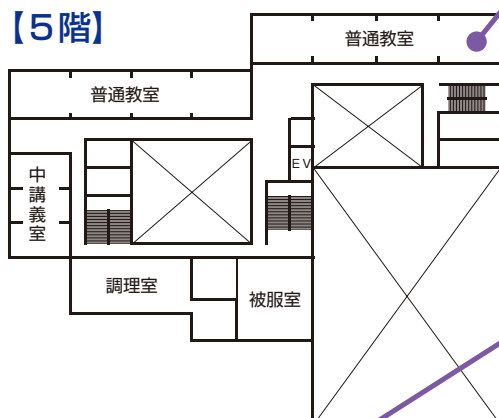
プールは7階にあり、水泳の授業や水泳部の活動などで使用します。都心の中にありますが、高層階にあるため、爽快感ある雰囲気です。

【6階】



普通教室は3階から5階に計24教室あります。各教室にはWifiのアクセスポイントが設置され、自分の利用している端末を接続して学習に活かすことができます。

【5階】

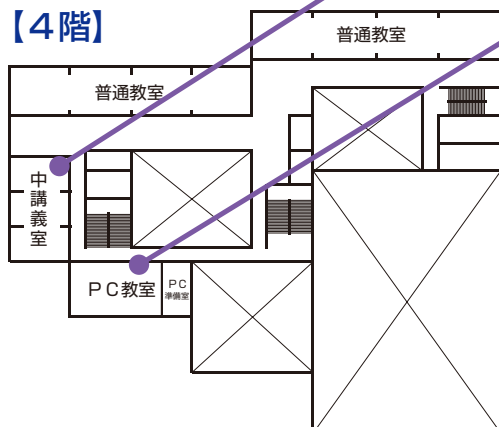


中講義室は3階から6階の各フロアにあり、単位制ならではの多彩な選択授業や習熟度別授業で活用されています。



PC教室は、情報の授業で使用するほか、委員会活動などでも活用しています。

【4階】



グラウンド



グラウンドは、校舎を出て、中庭を通った先に位置しています。高いビルにかこまれながら、十分な広さを確保しています。

テニスコート

テニスコートは、1階ピロティを出たところに位置しています。コートは二面確保しています。



リーダーシップを育て、 困難に打ち勝つ力を養う部活動

文武両道の名のもと、「集中と切り替え」を重視した活動を行っています。

部活動参加率は実数で 90% を超え、兼部を含めた延べ数では 110% 程度となっています。

部活動を実施するうえで・・・

- ・下校時間の厳守を行っています。
- ・勉強への切り替えを重視しています。部活動終了後は自習室利用を奨励しています。
- ・部顧問とクラス担任の連携により、生徒の状況などを共有し、タイムリーな言葉掛けを行います。このため、部活動顧問からも学習促進をします。
- ・部活動と学業との両立をする上で、家庭との連携が大切なため、部活動合同保護者会を実施しています。

(設置している部・同好会)

運動部	男子バスケットボール	硬式テニス
	女子バスケットボール	男子ソフトテニス
	男子バレーボール	女子ソフトテニス
	女子バレーボール	硬式野球
	バドミントン	軟式野球
	剣道	陸上競技
	卓球	サッカー
	チアリーディング	ソフトボール
	ダンス	弓道
	水泳	山岳

文化部	管弦楽	囲碁将棋
	音楽	放送
	写真	料理研究
	軽音楽	演劇研究
	美術	
	茶道	
	華道	
	生物	
	化学	
	ESS	

近年の部活動実績



女子バスケットボール部



ダンス部



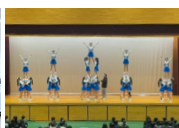
水泳部



山岳部



音楽部



チアリーディング部



放送部

部活動名	令和 6 年度部活動実績	令和 7 年度部活動実績
男子バスケットボール部	・関東大会予選 2 回戦出場	・支部大会ベスト 8 新人戦本大会出場 ・関東大会予選 4 回戦出場 総体予選 3 回戦出場
女子バスケットボール部	・関東大会予選 3 回戦進出 インターハイ予選 3 回戦進出	・関東大会予選 3 回戦進出 インターハイ予選 3 回戦進出
男子バレーボール部	・東京都公立校大会ベスト 32	・インターハイ予選 4 回戦進出
女子バレーボール部	・関東大会予選 1 部大会進出 インターハイ予選本選 2 回戦進出	・関東大会予選 インターハイ予選 新人選手権 本戦出場
バドミントン部	・冬季大会男子東ブロック 2 部第 3 位 女子同 1 部第 3 位 ・国公立大会女子第 3 位	・新人戦団体 東ブロック男子 3 回戦、女子 5 回戦 (決勝トーナメント進出) ・冬季ブロック大会 男子 2 部優勝、女子 1 部第 3 位 ・国公立大会 男子決勝トーナメント 2 回戦、女子第 3 位 ・春季大会兼関東大会予選 男子・女子予選トーナメント決勝進出
剣道部	・全国高校剣道大会東京都予選：男子団体ベスト 32 ・国公立高校剣道大会：女子団体ベスト 8	・東京都春季剣道大会兼関東大会予選：男子個人 都ベスト 32 ・全国高等学校剣道大会東京都予選：女子団体 都ベスト 32 ・東京都高等学校新人剣道大会：女子団体 都ベスト 32
卓球部	・東京都総合体育大会女子団体 B クラス A ブロック準優勝 ・男子国公立大会シングルスベスト 64 ・女子国公立大会シングルスベスト 16 ・女子国公立大会団体ベスト 8 ・女子新人大会ダブルス B クラス A ブロック優勝	・男子：地区別大会西地区 第 3 位 ・男子：港区オープン 個人 ベスト 16 ・男子：新大会 団体 ベスト 64 ・女子：東京都総合体育大会女子団体 B クラス優勝 ・女子：国公立大会シングルスベスト 16 ・女子：港区ジュニア卓球大会女子第 3 位
チアリーディング部	・第 35 回全日本高等学校チアリーディング選手権大会 DIVISION ① 決勝進出	・JAPAN CUP 2025 フライデートーナメント進出 ・第 36 回全日本高等学校チアリーディング選手権大会 DIVISION ① 決勝進出
ダンス部	・第 52 回体育実技研究発表会 出場 ・日本高校ダンス部選手権春の公式大会東日本大会出場	・マニピハイダン特別賞、新宿駅イベント参加、ダンススタジアム新人戦出場、 第 18 回ダンススタジアム出場、第 53 回体育実技研究発表会出場
水泳部	・東京都十六校対抗水上大会 A 決勝進出 ・東京都高等学校新人水泳競技大会 A 決勝進出	・東京都高等学校選手権 A 決勝進出 ・東京都十六校対抗水上大会 優勝・A 決勝進出 ・東京都高等学校新人水泳競技大会 A 決勝進出
硬式テニス部	・東京都高等学校テニス選手権大会出場 ・東京都立学校対抗戦出場 ・東京都高等学校新人テニス選手権大会出場	・東京都高等学校テニス選手権大会出場 ・東京都立学校対抗戦出場 ・東京都高等学校新人テニス選手権大会出場
硬式野球部	・令和 6 年度春季東京都高等学校野球大会本大会出場 2 回戦 ・第 106 回全国高等学校野球選手権大会東東京大会 3 回戦 ・令和 6 年度秋季東京都高等学校野球大会本大会出場 1 回戦	・令和 7 年度春季東京都高等学校野球大会本大会出場 2 回戦 ・第 107 回全国高等学校野球選手権大会東東京大会 3 回戦
軟式野球部	・春季東京都高等学校軟式野球大会ブロック予選準優勝	・春季東京都高等学校軟式野球大会ブロック予選準優勝
陸上競技部	・東京都高等学校陸上競技対校選手権大会 第 3 支部予選会 (女子三段跳、女子走幅跳、女子走高跳 都大会進出) ・都高校選抜 1 年生大会 (女子走幅跳 都大会進出) ・東京都高等学校新人陸上競技対校選手権大会 第 3 支部予選会 (女子走高跳、女子三段跳 都大会進出)	・東京都高等学校陸上競技対校選手権大会 (女子走幅跳、女子走高跳 都大会出場) ・都高校選抜 1 年生大会 (女子 100m・女子 100mYH 都大会出場) ・東京都高等学校新人陸上競技対校選手権大会 (男子走高跳、女子走高跳、女子 3000m、女子 4 × 100mR 都大会出場)
サッカー部	・全国高等学校総合体育大会東京都支部大会ブロック決勝進出 ・全国高等学校サッカー選手権大会東京都大会 1 次予選 2 回戦進出 ・東京都高等学校新人選手権大会 3 地区大会 2 回戦進出	・全国高等学校総合体育大会東京都支部大会ブロック決勝進出 ・全国高等学校サッカー選手権大会東京都大会 1 次予選 2 回戦進出 ・東京都高等学校新人選手権大会 3 地区大会 3 回戦進出
ソフトボール部	・関東大会予選 1 回戦 インターハイ予選 1 回戦	・関東大会予選ベスト 32 インターハイ予選ベスト 32
山岳部	登山実績【日帰り】景信山・陣馬山、乾徳山、川苔山、大岳山、鋸山、金時山、筑波山、高水三山【テント泊】瑞牆・金峰山、天狗原、雲取山	登山実績【日帰り】城山東尾根～陣馬山、塔ノ岳、大菩薩嶺、三つ峠、鉄砲木ノ頭、赤ポッポ、三浦アルプス、湯坂峠、大野山【テント泊】赤岳、燧ヶ岳
音楽部	・NHK 全国学校音楽コンクール東京都コンクール予選出場 ・新宿駅イベント参加、各種演奏会開催	・NHK 全国学校音楽コンクール東京都コンクール予選銅賞受賞 ・新宿駅イベント参加、各種演奏会開催
軽音楽部	・JYOJI-ROCK Presents High School Rockers ONLY U-16 2024 年 新春大会出場	・JYOJI-ROCK Presents High School Rockers ONLY U-16 2025 年 新春大会出場
美術部	・東京都高等学校文化祭美術・工芸部門中央大会 ・中央展作品出展	・東京都高等学校文化祭美術・工芸部門中央大会 ・中央展作品出展
生物部	・高校生バイオコン 2024 会場賞	・高校生バイオコン 2025 出場
化学部	・Tokyo サイエンスフェアにポスター出展 ・新宿区サイエンスネットワーク出展 ・新宿区子どもフェスタ出展	・Tokyo サイエンスフェアにポスター出展 ・新宿区サイエンスネットワーク出展 ・新宿区子どもフェスタ出展
放送部	・NHK 杯全国高校放送コンテスト東京都大会 決勝大会進出 ・東京都高等学校文化祭放送部門 中央大会 決勝進出	・NHK 杯全国高校放送コンテスト東京都大会 決勝大会進出 ・東京都高等学校文化祭放送部門 中央大会 決勝進出
演劇研究部	・東京都高等学校文化祭演劇部門 中央大会 優秀賞 / 特別賞・神(木+神のほう) 原政常創作脚本賞	・東京都高等学校文化祭演劇部門地区大会 都大会出場

抜群のアクセスと落ち着いた校内環境



最寄駅

JR 線	新宿駅（東南口・甲州街道改札）	徒歩 4 分
東京メトロ	副都心線 新宿三丁目駅	徒歩 2 分
	丸ノ内線 新宿三丁目駅	徒歩 4 分
都営	新宿線 新宿三丁目駅	徒歩 4 分
	新宿駅	徒歩 7 分
	大江戸線 新宿駅	徒歩 7 分
京王線・小田急線	新宿駅	徒歩 10 分
西武新宿線	西武新宿駅	徒歩 11 分



中庭の木立



校舎から見た新宿御苑の緑

Column 5 新宿高校コラム

新宿高校バラ園

校舎のグラウンド側にバラ園があります。本校に所縁のある品種も含め多くのバラが咲きます。PTAなどの有志の方で構成される「バラ会」の皆さんが、丹精込めて世話をしてくれています。



令和8年度開催予定の学校説明会等一覧

- ◇夏の学校見学会 7月30日(木)
 8月17日(月)
 8月18日(火)
- ◇学校説明会 10月10日(土)
 11月21日(土)
- ◇自校作成問題説明会 ① 6月20日(土)
 ② 12月19日(土)

※全て 電子申請での予約が必要です。

開催のおよそ1ヶ月前に本校ホームページでお知らせします。



54回生 木版画家 百瀬晴海 作

東京都立新宿高等学校

〒160-0014 東京都新宿区内藤町11番4

TEL.03(3354)7411 FAX.03(3225)4402

URL. <https://www.metro.ed.jp/shinjuku-h/>



リサイクル適性 

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。